

地域協働研究

岩手県立大学では地域の人々が解決を望む地域課題の解決に向けて
本学の研究予算により大学と共同で研究を行う「地域協働研究」を実施します

【公募期間】 令和6年12/6（金）～令和7年1/14（火）

●地域協働研究の支援メニュー

◆ステージⅠ 育成型：課題の可視化・構造化段階

- ・提案者が主体的に行う「可視化・構造化研究：地域の現状を客観的に分析し、課題等を可視化・構造化するための調査研究」を支援。
- ・研究費：1課題あたり上限10万円
- ・研究期間：単年度

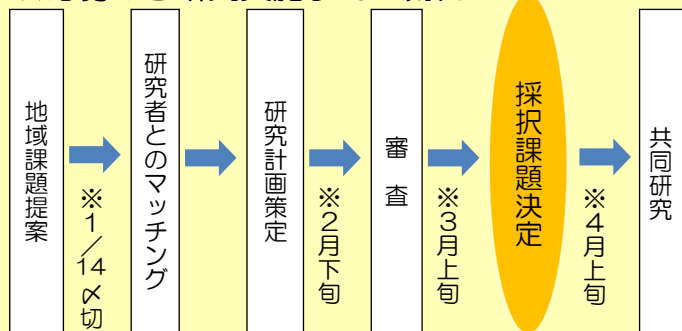
◆ステージⅠ 本格型：課題解決プラン策定段階

- ・本学教員と提案者が協働して行う「課題解決型研究：地域課題の解決策を見出すための調査研究」を支援。
- ・研究費：1課題あたり上限30万円
- ・研究期間：単年度

◆ステージⅡ：研究成果を実装する活動

- ・地本学教員と提案者が協働して行う「研究成果実装活動：これまでの研究成果で得られた科学技術・社会技術を地域に実装する活動」を支援。
- ・研究費：1年度目上限100万円/課題
2年度目上限90万円（地域協働研究費の10%相当額を共同研究費として提案者が負担）
- ・研究期間：2か年度

★応募から研究実施までの流れ



●募集期間

令和6年12月6日(金)～令和7年1月14日(火)まで

●募集課題

岩手県内の地域団体等が抱える「地域課題」とする。

●応募資格

本学の研究成果等を活用して、地域が抱える課題を解決しようとする意欲のある岩手県内の自治体やNPO、各種団体、民間企業等とする。

ただし、下記の条件を付すものとします。

- ①協働して調査研究を行うこと。
- ②調査研究の実施について、提案者が保有する広報媒体（ホームページ等）で本学との連携の情報を発信すること。
- ③調査研究の実施中又は終了後、研究成果報告の場を設けること。
- ④ステージⅡの応募については、2か年度目において、共同研究費（地域協働研究費の10%）を負担すること。
【令和8年度公募では、初年度から導入予定】

●応募方法

岩手県立大学地域政策研究センターのホームページより
提案書様式をダウンロードし、電子メールによりご応募ください。

https://www.iwate-pu.ac.jp/contribution/post_156.html
なお、提案の際には、解決を目指す地域課題の内容についてSDGs*17の目標から該当するものを選択いただきます。

●お申込先

研究・地域連携室 上野山（うえのやま）
TEL:019-694-3330
E-mail: chiseiken@ml.iwate-pu.ac.jp

※岩手県立大学は、大学の社会的責任の追及を国際的に展開するため、国連アカデミックインパクトに参加しています。
その行動原則の一つとして、SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けて、さまざまな取り組みを行ってまいります。

令和6年度地域協働研究 採択課題

令和6年度 ステージⅠ採択課題【35課題】 ※研究期間：R6.4～R7.3

	課題名	提案者団体
1	わらび粉製造と食の歴史の調査とわらび粉の認知度向上への取り組み	やまに農産㈱
2	児童養護施設入所児童のユーザビリティに着目した「岩手県版子どもの権利ノート（仮称）」開発に関する研究	岩手県
3	盛岡駅前道路におけるウォカブル空間創出の課題と効果に関わる基礎的研究	盛岡馬車みち会議
4	安比川流域に眠る「漆と蔵」調査と活用について	日本遺産奥南部漆物語推進協議会
5	岩手らしい高断熱で地域に根差した住宅（岩手型住宅）の普及に向けた情報発信と住教育の展開可能性に関する研究	岩手県
6	介護予防の意識向上を目指した個別プログラムの構築	銚ホームセンター仙台
7	こころの相談窓口への地域版ゲートを対象とした生成AIの利用可能性及びログデータ分析結果の展開方法に関する研究	盛岡市保健所
8	「住居荒廃」問題への包括的支援体制の強化ー自治体間の連携に着目してー	矢巾町
9	ガイドシステムの周遊ログによる来訪者調査手法の活用に関する研究	平泉町
10	技術者U・I・Jターン促進事業の構築	盛岡市
11	中小ものづくり企業等のデジタル化推進に向けた伴走型高度IT人材の育成・活用に関する調査研究	岩手県
12	木賊川遊水地一帯における希少蝶および野生哺乳類の生息実態の解明	たきざわ環境パートナー会議
13	岩手町の地方創生を担う「地域共創人材」の評価方法の開発	岩手町
14	生成AIを用いて展示施設職員に負担をかけずに効果的な展示案内を実現する視聴覚ガイドシステムの開発	盛岡市遺跡の学び館
15	数学基礎力と自律的学習の定着を図るアプリケーションの開発と探究学習による数学への興味喚起に関する研究	岩手女子高校
16	生成AIの活用による岩手県立水産科学館の魅力向上アプローチの開発	岩手県立水産科学館
17	自治体政策からみた「住みやすさ」と「幸福感」の関係性の分析～町民アンケート結果を活用した施策への反映可能性の検討	金ケ崎町
18	県政150周年を契機とした岩手の特色に親しむコンテンツの開発	岩手県
19	観光地からの情報発信と観光客のニーズへの適応に関する調査	一般社団法人宮古観光文化交流協会
20	大卒人材と八幡平市企業求人マッチングによる企業成長の可能性と人口減少対策	八幡平市
21	岩手町観光協会及び岩手広域交流センターの観光拠点としての多面的利活用に関するフィージビリティスタディー	岩手町
22	コミュニティベースでアセスメント力向上を図る事例検討会モデルの開発に関する研究	岩手県精神保健福祉士会
23	盛岡市における次期まち・ひと・しごと創生総合戦略改定に向けた若年層の社会動態に関する実態調査	盛岡市
24	廃校を活用した体験観光拠点施設設置による経済波及効果および施設の情報発信に関する研究	大船渡市
25	沿岸圏域への移住定住促進に向けた課題の明確化と効果的な情報発信について	岩手県
26	岩手町におけるクアオルト健康ウォーキングの健康増進事業化の可能性の検討	岩手町
27	事業者支援及び地域経済の活性化における決済機能付き地域アプリの可能性	盛岡市
28	IT外国人材が活躍する環境整備に関する研究	株式会社ヒロキャリアスタッフ
29	廃校後の木造校舎の利活用を契機とした持続的地域づくりのための基礎的研究ー縮小社会を見据えた地域組織再編の検討	一戸町
30	水福連携の普及及び認知度向上に向けた研究	岩手県
31	県内中小企業の実効的なDX支援のための支援に要する前提知識の共通化及び支援方法の標準化手法（プロトタイプ）の開発	岩手県
32	総合計画の進行管理の在り方	盛岡市
33	県外からの移住者数の分析・把握方法の改善（モデル事例構築を通じた 回収率向上を目指して）	岩手県
34	岩手県の文化芸術・体験イベントにおける次世代育成を見据えた実験的な場づくりに関する調査研究	岩手県
35	関係人口に着目した人口減少対策の推進について～県南地域との関わりの深化を目指して～	岩手県

令和6年度 ステージⅡ採択課題【3課題】 ※研究期間：R6.4～R8.3

	課題名	提案者団体
1	保育給付業務DXと標準業務モデルの検討	北上市
2	国際競争力の高いスノーリゾート形成に向けて新型ICカードリフト券システムの開発と実装	網張温泉スキー場
3	久慈地下水族科学館（通称「もぐらんぴあ」）の魅力化促進及び誘客策の実装ー 来館者の特性に応じた能動的なアプローチー	有限会社あくあぶらんつ

令和5年度 ステージⅡ採択課題【4課題】 ※研究期間：R5.4～R7.3

	課題名	提案者団体
1	奥州市多言語医療支援ポータルサイト構築とその効果評価に関する研究	奥州市・奥州市国際交流協会
2	DXを活用した県民参加型の自然環境保全活動（海岸漂着物対策をはじめとした環境美化活動等）可視化のためのシステム実装	岩手県
3	自治会を中心とした地域活動のデジタル化	山田町
4	「既存公営住宅」と「地域・コミュニティ・経済」が創発する岩手県からの自立内発型地域形成の実践研究	岩手県

過去採択課題はホームページにてすべてご覧いただけます

岩手県立大学 地政研 研究課題と概要

検索

